腹腔鏡下腎摘除術/副腎摘除術を受けられる方へ

病日	入院日 手行	桁2日前	手術前日	手術前	手術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4~5日目	術後6~8日	術後9~11日
目標	入院生活、検査、手術に対 看護師の説明が理解出		手術の準備が出来る	不安なく手術を迎えることができる	疼痛コントロールができる	離床ができる			尿量が確保される	食事が半分以 上摂取できる	退院後の生活について理解出来る
検査 処 治療			・昼食後と寝る前に、下剤の内服があります	・手術部位に印を付けます ・手術着に着替えて手術室 に行きます	・酸素、心電図モニター、胃管 (鼻から)、お腹の管、点滴 などが身体についています ・背中に入っている管より、 痛み止めが持続的にでます ・血栓予防の機械が両足に ついています	 ・酸素、心電図モニターを外しますお腹の動きを確認して胃管も外します ・歩行が可能なら弾性ストッキングは脱いでかまいません ・胸部、腹部のレントゲン撮影があります 	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		・ドレーンを抜きます	・抜糸をします	
注射			午後点滴を始めます			採血があります		点滴終了			
水分食事	・特別な制限はありません	W	・昼食後から絶食です 水分はかまいません	・水分摂取については麻酔 科医より説明があります (水分とは水、お茶に限り ます)	・手術後3時間たって、お腹 の動きが確認できたら水分 が許可になります		・お昼からお粥が開始に なります	・普通食になり ます			
検温	14時		6時	・帰室後より2時間毎くらいに 全身状態の観察をします	6時·10時·14時·19時	6時・14時・19時		6時・14時	14時		
活動	活動制限はありません			眼鏡・入れ歯等は外します	翌朝までベッド上安静です	朝から歩行可能です					
清潔	シャワー浴できます			-60-		身体を拭きます		シャワー浴が 出来ます			
その他	・医師による説明があります。同意書を提出して頂きまた。 ・必要物品を揃えて下さり ロ T字帯3枚 ロ 腹帯3枚 ロ バスタオル1枚 ロ フラットタイプの紙	ます	(入9)				できる相談でできます。				・腹帯は術後、 約1ヶ月間 (外来受診時まで) は装着して下さい

腹腔鏡下腎尿管摘出術を受けられる方へ

病日	入院日	手術2日前	手術前日	(手術前)	手術当日	(手術後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4~5日目	術後6~8日	術後9~11日
目標	入院生活、検査、 看護師の説明が理	手術に対し医師、 里解出来る	手術の準備が出来る	不安なく手術を迎える ができる	こと 疼痛:	コントロールができる	離床ができる				食事が半分以上 摂取できる	退院後の生活について理解出来る
検査 処 治療	・レントゲン、採血、 CT、MRIなどがあ ・持参された薬を- て頂きます ・眠前に下剤の内	ります −旦看護師に預け		・血栓予防のためのスキングをはきます・手術部位に印を付け・手術着に着替えて手に行きます	(鼻/ など ます ・痛み でてい ・血格	が身体についています	 ・酸素、心電図モニターを外しますお腹の動きを確認して胃管も外します ・歩行が可能なら弾性ストッキングは脱いでかまいません ・胸部、腹部のレントゲン撮影があります 	・痛み止めが終了します		・食事摂取量を見て 点滴を抜きます・ドレーンを抜きます	・抜糸をします	
注射点滴			午後点滴を始めます				採血があります			点滴終了		
水分食事	・特別な制限はあ	りません	・昼食後から、絶食に なります 水分はかまいません	・水分摂取については 科医より説明がありま (水分とは水、お茶に ます)	きず の動	所後3時間たって、お腹 かきが確認できたら水分 F可になります		・お粥が開始になります	普通食になります	Sac		
検温		14時		6時	帰室	後より2時間毎くらいに 状態の観察をします	6時·10時·14時·19時	6時・14時・	19時	6時·14時	1	4時
活動	活動制限はありま	ぜん		眼鏡・入れ歯等は外し	ます 翌朝	までベッド上安静です	朝から歩行可能です					
清潔	シャワー浴できまっ	d C		60			身体を拭きます		シャワー浴が 出来ます			
その他	・必要物品を揃え ⁻ □T字帯3枚	て頂きます	ロバスタオル1枚 (り)					はもご相談でたびなり				・腹帯は術後、約1ヶ月間(外来受診時まで)は装着して下さい